

### 3. 調査結果の概要

#### 3-1 動物

これまでに行われた動物の既往の現地調査及び本年度予定されている現地調査を表 3-1-1 に示す。また、平成 17 年 3 月までに現地調査及び文献によって確認された動物の種数等を表 3-1-2 に示す。

表 3-1-1 (1) 現地調査の実施状況

調査項目	調査手法	調査年度								
		: 実施済み					: 調査予定			
		S53	S54	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17
哺乳類	目撃法、フィールドサイン法、トラップ法等									
鳥類	ラインセンサス法、定位観察法、任意踏査									
爬虫類	捕獲等									
両生類	捕獲等									
魚類	捕獲									
昆虫類	任意採集法、ライトトラップ法、ピットフォールトラップ法									
底生動物	定性採集、定量採集									

表 3-1-1 (2) 平成 16 年度現地調査の実施状況

調査項目	調査手法	平成 16 年度			
		春	夏	秋	冬
哺乳類	目撃法、フィールドサイン法、トラップ法等				
鳥類	ラインセンサス法、定位観察法、任意踏査				
爬虫類	捕獲等				
両生類	捕獲等				
魚類	捕獲				
昆虫類	任意採集法、ライトトラップ法、ピットフォールトラップ法				
底生動物	定性採集、定量採集				

表 3-1-2 動物相の確認状況

項目	確認種数等		
	現地確認	文献確認	総数
哺乳類	10科 25種	11科 25種	12科 32種
鳥類	35科 112種	36科 97種	37科 126種
爬虫類	4科 6種	3科 4種	4科 6種
両生類	3科 3種	3科 3種	3科 3種
魚類	6科 21種	10科 25種	10科 34種
昆虫類	230科 2,182種	9科 15種	231科 2,187種
底生動物	69科 128種	1科 1種	70科 129種

第5回平取ダム環境調査検討委員会後から平成17年3月までに、事業者の現地調査で新たに確認（同定）された動物の重要な種を表3-1-3に示す。

表 3-1-3 現地調査で新たに確認された昆虫類の重要な種

目名	科名	種名	選定理由	調査時期
			北海道レッドデータブック*	
コウチュウ	オサムシ	アトスジチビゴミムシ	希少	8月
	ハムシ	ハコネチビツツハムシ	希少	7月
		コニシケブカハムシ	希少	9月
ハエ	イエバエ	タテヤマミドリイエバエ	希少	7-8月
		コシアキトゲハナバエ	希少	9月
		エゾカトリバエ	希少	7-8月

\*：「北海道の希少野生動物(北海道 2001年3月)」の掲載種  
希少：希少種(存続基盤が脆弱な種または亜種)